

湯呑み一刀彫り

1 湯呑の注文（食事注文書に記入）

湯呑生地	丸型（約径 8 cm・高さ 5 cm）	610 円 / 1 個（焼成代含）
------	---------------------	-------------------

※ 破損した生地については、有料にて交換いたします。（1 個 200 円）

ア 作品は 1 か月～2 か月ほどで焼成できます。

イ 完成品の配達をご希望の場合は有料（送料着払い）となります。

2 準備するもの

利用者で準備するもの	鉛筆（2B）、タオル（雑巾）、新聞紙
自然の家貸出物品（無料）	切出し刀（彫刻刀）、作業トレー

3 実施場所

- ・研修室、講堂、体育館

4 一刀彫りの進め方

① 湯呑を食堂事務室で受取り、活動場所に運ぶ。

② 制作順序

ア 説明及び準備（15分）

- ・机の上に新聞紙を広げ、タオル・切出し刀（彫刻刀）・作業トレーを準備し湯呑生地を配布する。
- ・湯呑生地の口の部分をわしつかみにしない。（割れやすい）

イ 図案を決める（30分）

- ・言葉、柄、場所、制作年月日、名前（イニシャル）などを入れる。他団体の作品と一緒に窯へ入れるため団体名を入れて下さい。

ウ 下絵を書く（20分）

- ・2Bで下書きをする。（作品には鉛筆の色は出ない。）
- ・同じ太さの線だけでなく強弱をつけるとよい。

エ 彫る（40分）

- ・傷をつけないように、割らないようにやさしく気を付けて彫る。（爪を短くする。指輪をはずす。）
- ・ぬれた手でさわらないようにする。（上薬がとける）
- ・やわらかい物の上で彫る。（タオル・雑巾を下に敷く）
- ・一気に彫る。（ゆっくり彫ると力が入りすぎる）
- ・刀の角度にそってすべるように彫る。
- ・深く掘る。（なぞって太くしたり、深くしたりすると陰影がつく）

③ 彫った作品を箱に入れ、食堂事務室へ運ぶ。

※箱に作品を入れる時、湯呑みをふせて入れる。

④ 片付け

- ・タオル（雑巾）、新聞紙はビニール袋へ入れ、持ち帰るかごみ置場へ運ぶ。
- ・掃き掃除、机上の雑巾がけをする。

5 作品の受け取り

① 約 1 ヶ月後に焼きあがります。（釜に入れる数がそろわない場合は日数がかかりますのでご了承下さい。）

② (株)人水陶苑に受け取りに来て頂くか、着払宅配便を利用するか選択して下さい。

③ 受け取る場合は、日時を(株)人水陶苑から連絡します。

人水陶苑 TEL (0569) 35-3805

株式会社みはま TEL (0569) 88-5585

